

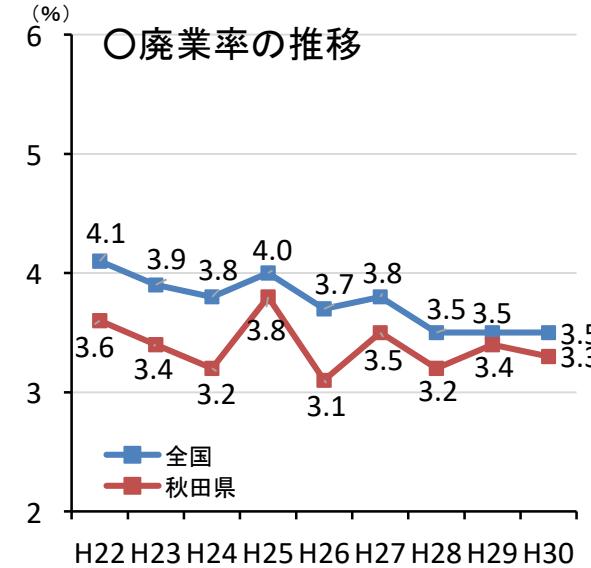
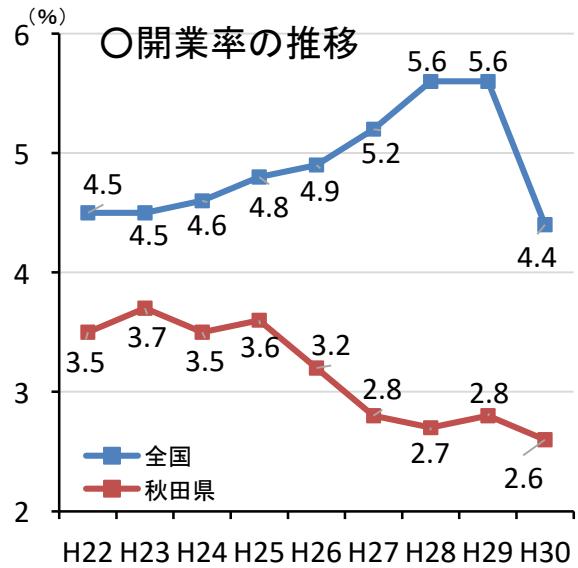
人口減少に伴い、中小企業数、特に小規模企業数の減少が続いている。

○中小企業数の推移（秋田県）

	中小企業数		大企業数	合計
		うち小規模		
H21	39,925 構成比【99.9%】	35,612 【89.1%】	39 【0.1%】	39,964
H24	36,304(△9.1%) 構成比【99.9%】	32,087(△9.9%) 【88.3%】	30(△23.1%) 【0.1%】	36,334
H26	35,098(△3.3%) 構成比【99.9%】	30,666(△4.4%) 【87.3%】	32(6.6%) 【0.1%】	35,130
H28	33,096(△5.7%) 構成比【99.9%】	28,833(△6.0%) 【87.0%】	30(△6.3%) 【0.1%】	33,126

出典) 中小企業白書

廃業率は全国平均と比べて乖離が少ないが、開業率は低い状況にある。



出典) 秋田労働局「雇用保険産業別適用状況」

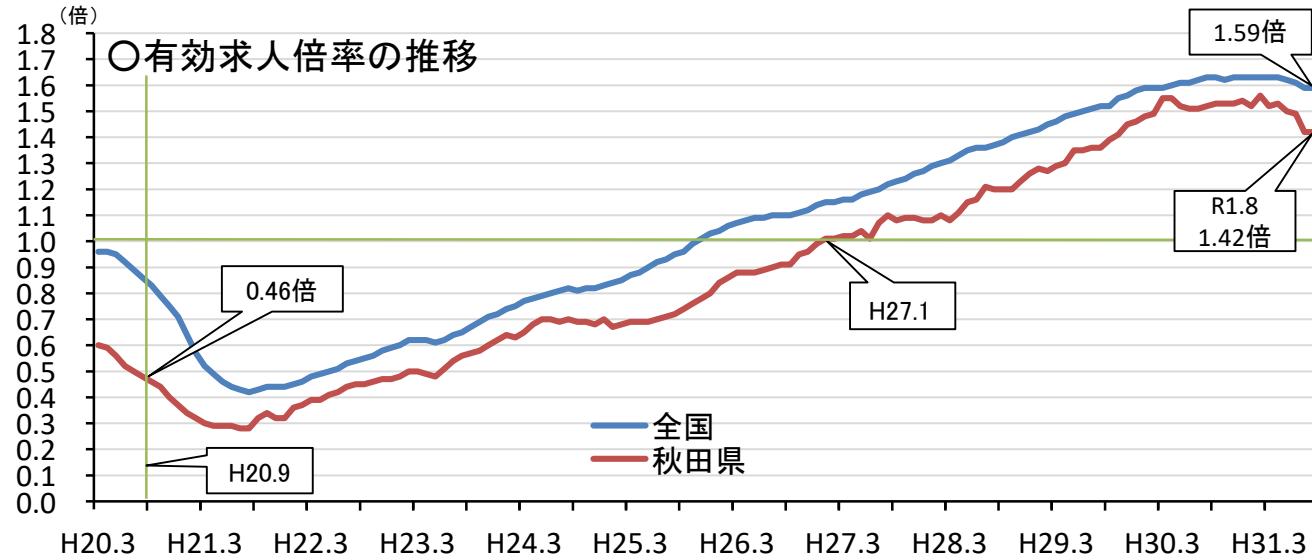
社長の平均年齢は全国で最も高いが、後継者不在率も全国で18番目に高い。

○社長の平均年齢と後継者不在率

	社長平均年齢	後継者不在率
秋田県	61.7歳 (全国1位)	67.8% 全国ワースト18位
全国	59.7歳 (岩手県も同率)	66.4% ①沖縄83.5%、②山口75.0%、③神奈川73.8%

出典) 帝国データバンク調べ

有効求人倍率は増加。H27～30年度は過去最高を更新。
新規高校卒業者の県内求人倍率は統計開始以来過去最高の3.28倍。
就職者数(新規高卒者)は減少傾向にあるが、県内就職割合は増加傾向。



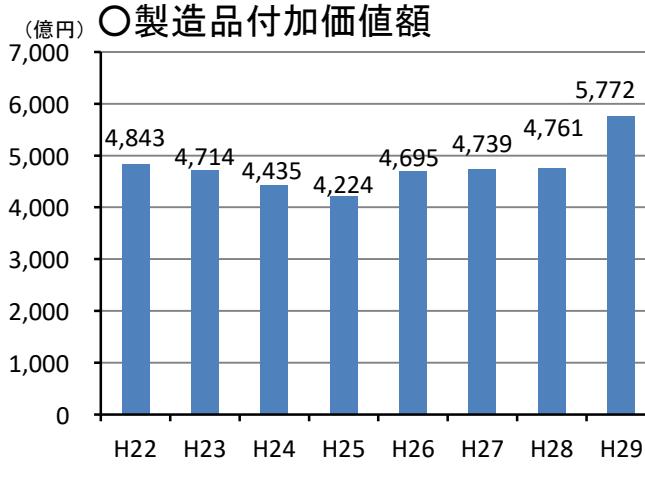
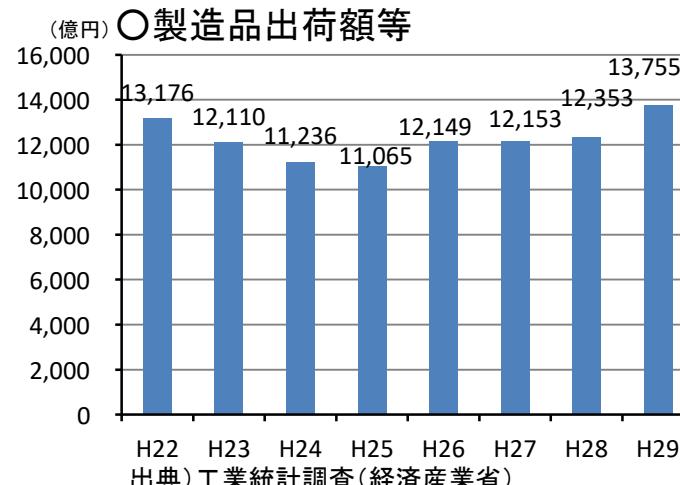
○新規高校卒業者の県内求人倍率

○新規高校卒業者の就職者数の推移



出典) 秋田労働局「平成31年3月新規高校卒業者職業紹介状況[平成31年4月末現在]」

製造品出荷額等、製造品付加価値額はH26以降増加。H29の伸び率は東北では最高となった。



出典) 工業統計調査(経済産業省)